

まちを守る消防団

消防隊員と一緒に地域を守る消防団員。火事や災害があったときには駆けつけてくれる頼れる存在です。平常時には、救命講習、防火訪問など、さまざまな活動を行っています。現在、砂川消防団で活動している団員は50名。「自分たちのまちは自分たちで守る」という理念のもと、日頃から訓練を重ねています。



消防団員の方に
お話を聞きました！



入団 30 年目
本部分団 部長
たなか のぞみ
田中 希さん

友人がもともと消防団に入っており、興味を持ったことがきっかけで入団しました。演習の司会進行、救命講習などの広報活動などがおこな活動内容です。

消防団に入って良かったことは、ふだんは接点の無い人たちと関わりを持つことができ、地域とつながることができることだと思います。また、消防団の活動に合わせて仕事のシフトを組んでもらったり、職場の理解を得られているので、とても活動がしやすいと感じています。

現在は女性消防団員が不足しているため、広報活動を通じて、消防団の魅力をもっと広めていきたいと思っています。



入団 8 年目
第 3 分団
えんどう やすのり
遠藤 康宜さん

勤務先の社長が消防団に入っており、誘われたことがきっかけで入団しました。消防団では機関員として活動しており、先輩たちに教わりながら消防車両の走行訓練などを行っています。

もしも災害が起きた時には、生まれ育った砂川に貢献できるということが一番のやりがいです。また、消防団で活動していると、さまざまな年齢、職業の人たちと関わりことができ、仕事につながることもあるため、入団して良かったと感じています。

いざというときの出動に備えて、消防車両の走行、操作技術をより熟練させるため、ふだんの訓練に力を入れて取り組んでいます。

消防団員を募集しています！

あなたの力が、砂川の安心な暮らしを守る大きな支えになります。まずは見学からでも大歓迎です！自分たちの住むまちを自分たちで守っていきませんか。

●対象 18 歳～ 49 歳の健康な市民

●おもな活動内容

- ・放水訓練、水防訓練、走行訓練など
- ・地震や風水害など、災害発生時の救助・避難誘導
- ・火災予防運動期間中のパトロールや啓発などの予防活動
- ・AED 講習、救命救急指導



興味のある方は、砂川消防署消防団係 (Tel 54-2196) までお問い合わせください！

NEW

消防団の防火服が新しくなりました！



新しい防火服「CASBAN (キャスバン)」の特徴

高強度のカーボン繊維を使用。軽量で柔軟性があり、優れた運動性能を持ちます。

高い防水性を保ちながら、湿気を素早く放出することで、熱中症リスクを軽減します。

優れた抗菌・消臭効果を持ち、衛生面の向上や高い快適性を実現します。